

「常陸大宮市総合計画(案)」のパブリックコメント実施結果について

パブリックコメントの実施結果について、次のとおりお知らせします。また、市ホームページからも確認できます。

○実施結果

①意見の募集期間 平成28年12月12日(月)～平成29年1月10日(火)

②案の公開方法

- ・市役所企画政策課企画政策G(本庁3階)、各総合支所市民福祉課で閲覧
- ・市ホームページで公表

③意見の提出方法 持参、郵便、FAX、メール

○意見の提出状況

持参 1名、郵便 2名、メール 2名

○意見の内容及び意見に対する市の考え方

No.	1
対象計画	基本構想
意見のタイトル	計画の策定基本方針に「人口減少・少子高齢化に対応した計画づくり」とあるが、少子化の問題と高齢化の対応とは分けて考えるべき。少子化と高齢化とは別次元の問題で、まとめた議論は意味がない。
意見の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化は結婚しないことや晩婚化によるものであり、国レベルよりも個々が考えるべき問題点。</li> <li>・人生を長期的に見据えることができない男女が増えている要因は、今が楽しければ良いというその場限りの快楽を求める風潮が強いからであり、金銭面や環境を整えれば結婚が増加すると言うが、効果はなく、甘えた人生を送りたいと思う若者の心を助長するだけである。</li> <li>・高齢化は社会問題ではない。高齢者が子育てや仕事を維持してきた結果に過ぎない。お金のことばかりで善悪より損得で生きる人が多すぎる。振り込め詐欺がその例。何とかしてほしい。</li> </ul>
意見に対する市の考え方	<p>人口減少、少子化、高齢化の進行は、労働力人口の減少による経済成長の鈍化をはじめ、国・地方公共団体の財政悪化による社会生活基盤の劣化など、さまざまな面で多大な影響を及ぼすことが考えられております。</p> <p>本市においても、人口は今後も減少傾向で推移していくことが避けられず、少子化、高齢化においても進行が予想されていることから、基本計画におきまして、少子化、高齢化の進行にそれぞれに対応した施策を推進してまいります。</p> <p>また、人口減少の進行を可能な限り緩やかにしていくため、基本計画では、まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した「常陸大宮市創生総合戦略」の内容を包含し、人口減少に関連する施策についても重点的に推進してまいります。</p> <p>なお、結婚については、個人の意思によることを踏まえたうえで、人口減少・少子化対策として、結婚を希望する人への結婚支援や、結婚しやすい環境づくりを推進してまいります。</p> <p>振り込め詐欺や悪質な消費者被害などについては、国や県などの関係機関と連携を図り、被害防止に向けた取組を一層推進してまいります。</p>

No.	2
対象計画	基本構想
意見のタイトル	未利用木材による燃焼発電(バイオマス発電)
意見の内容	間伐材、廃材等を使用して蒸気を作り、タービンを回して電気を作る(燃焼発電・バイオマス発電)。
意見に対する市の考え方	<p>本市では、市内の温泉温浴施設へ木質バイオマスボイラーを導入して、間伐等により発生した林地残材をチップ化し燃料として利用しております。重油燃料から木質チップ燃料に移行することで、二酸化炭素排出量削減による地球温暖化の防止や、地域内における未利用間伐材等の有効利用などを図っております。</p> <p>また、民間企業におきましては、木質チップを燃料としたバイオマス発電所が完成し、商用運転を開始しております。</p> <p>今後も、基本計画の大綱5「魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち」の施策6「地域の特色を生かした林業の振興」の取組として、森林資源を活用し、未利用間伐材の有効利用等を図るため、木質バイオマスの燃料利用などを促進してまいります。</p>